

■81個の「めざすまちの姿」(理念出しWS終了時点)

No.	めざすまちの姿
1	子どもが、ずっと育ってきた豊明を大好きでいる
2	教育や子どもに関する予算が確保され、子どもの教育環境がよい
3	子どもの個性や感性を尊重し、伸ばしている
4	子どもが良いことと悪いことの区別ができる
5	子どもの頃から職業体験や働く人の話を聞くことで、将来の夢を持つことができている
6	いじめや自殺、引きこもりがない
7	魅力ある教育、特色ある教育となっている
8	教師の資質が高く、生徒は師と仰いでいる
9	国際的な素養を身に着けた人材が増えている
10	豊明市の歴史や文化の価値が見直され、次世代に継承されている
11	豊明にはこういうものがあると自信をもって言うことができている
12	比較することによって価値を見つけるのではなく、自分自身の良い所、友達の良い所、豊明の良い所、他市町の良い所を考えられる市民になっている
13	すべての子どもが等しく教育を受けることができる
14	民間の力が活用されている
15	行政は積極的に市民からの意見を吸い上げる工夫や努力をしている
16	市長や議会、行政は、まちを良くしていくために外からの知識を吸収し、失敗を恐れず果敢にチャレンジしている
17	市民や企業、大学、行政などさまざまな主体者が連携し、まちの理念を実現するための地域経営ができている
18	行政・地域が発信する情報がすべての市民に伝わるような工夫がなされ、市民も積極的に情報を取りにしている
19	世代、性別などで不公平感のない行政経営がなされている
20	市職員が市民のほうを見て仕事をして、顧客サービス向上の意識が高まっている

21	税金が確保され、持続可能な未来あるまちとなっている
22	豊明に、市外の友達などに紹介できるような魅力がある
23	市民のプライバシーが守られている
24	子育て中でも、キャリアアップしながら働き続けることができている
25	子どもの数が増えている
26	高齢者、障がい者など誰でも居場所と出番があり、経験や知識を活かして働き、収入と生きがいを得ている
27	支援が必要な人が身近に寄り合える場所があり、孤立していない
28	支援が必要な人の家族の負担が軽減され、日常生活で困っていない
29	車に乗れない高齢者や障がい者なども行きたいところに行ける
30	子どもから高齢者まで気軽にスポーツを楽しみ、健康に暮らしている
31	健康のために自転車に乗る人が増えている
32	健康寿命が延びている
33	子どもの骨が丈夫で、体力がある
34	多様な主体者が連携し、将来を見据えた医療や福祉の戦略が立てられ、実行されている
35	子どもが健全な食生活を送っている
36	元気なじいちゃん、ばあちゃんの姿を見て、若い世代が老後の生き方に夢をもつことができている
37	子どもへの虐待がない
38	親がつながり、相談したり助け合うことで子育ての不安が解消されている
39	子どもが元気に外で遊んでいる
40	子どもが地域とつながり、大人になったときにも地域で活動している
41	子どもと子育て家庭を地域と学校が連携し見守っている
42	支援が必要な人の個性が尊重され、仲間と楽しんだり、それぞれの居場所がある

43	外国人と一緒に住んでいくということが市民のなかに自然に受け入れられ、外国人に配慮したまちづくりが進められている
44	災害時に行政と民間、地域、近隣市町村との連携がとれている
45	防災を行政任せにせず、普段から家庭と地域の連携ができており、災害時には助け合うことができています
46	まちが明るく、地域の防犯活動が活発で、犯罪が少ない
47	市民による交通安全運動が行われ、歩行者も自転車も自動車も互いに事故が起きないように注意して通行している
48	若い人たちが自分たちのまちづくりを身近に感じ、積極的に選挙に参加している
49	「地域でできることは地域で活動しよう」と住民の意識が変わり、行動し、行政が後押ししている
50	仕事一筋できた人が、地域とつながることで楽しく暮らすことができています
51	コミュニティの単位や実施体制が見直され、必要なことは機敏に対応できています
52	若い世代が地域で活動し、地域に活気がある
53	若い人が豊明市を自分たちのまちとして愛着をもち、新しい感性を活かし、まちづくりが進められている
54	NPO等が市内に多く存在し、主体的に活発に活動している
55	市民がそれぞれの個性や能力・経験を活かすことができています
56	家族や友達と出かける場所があり、家族ぐるみの付き合いが広がっている
57	豊明市の中心が明確になり、市としての顔がある
58	交通の利便性がよく、市外から人が移り住んだり、通勤・通学している
59	道路環境がよく、歩行者も自転車も自動車も安全に通行することができる
60	下水道の整備がなされている
61	まちの大きなビジョンを描いてから、国や県、近隣市町村と連携をとり、市民にわかりやすく計画的に土地利用が進められている
62	都市景観が整備され、市民が集い楽しんでいる
63	環境に配慮する市民の自発的な活動を行政が後押しし、循環型社会が実現している
64	市民が豊明市に残る山や田畑などの自然の素晴らしさを実感し、後世に残している

65	人通りが多い場所でもごみが落ちておらず、まちがきれいである
66	日常生活は自然に親しむことができると同時に生活に不自由のないコンパクトシティとなっている
67	自然の力を利用して、電力が安定的に供給されている
68	空気がきれいである
69	豊明の特産物を活かし、特色ある産業が振興している
70	中小企業が活性化し、雇用が生まれている
71	行政は、企業が活動しやすいように後押しし、豊明にたくさんの企業が進出している
72	市内に遊ぶ場所や働く場があり、いろんな人が市内に入ってきて、豊明市が潤っている
73	若い人たちが地元で働ける
74	農業に魅力を感じ、新たに農業をしようとする人が増え、豊明に合ったかたちで農業を実践している
75	豊明市内で、従業員の能力を活かし、新しい発想が出るような会社がある
76	商店に魅力があり、人を呼び込むことができている
77	田んぼのなかでのんびり育つことの良さに子どもや大人が気づき、豊明に住み続けている
78	花き市場等を活かし、花のまち豊明が発信され、市外から多くの人を訪れている
79	豊明市が「通過するまち」から、「足を運んでくれるまち」になっている
80	若い世代の人が豊明市で楽しんだり、移り住んでいる
81	昔からある畑や小屋など、豊明の素晴らしい景観に市民が価値を見出し、残している